

## 丸紅従業員組合やソニー中央労働組合など 大手企業が伊那市で異業種交流・越境学習

伊那市では、働き方の多様性実現に向けたしごと2.0(働き方ダイバーシティ)創出事業として、ワーケーション事業を推進しています。

このたび、丸紅従業員組合の発案で、ソニー中央労働組合など首都圏企業の従業員が伊那市に集い、農業体験や交流体験を通して異業種交流や越境学習によるワーケーションを行います。

参加者の皆さんに、普段の生活では得られない交流や体験をしていただきます。

1 日時 令和6年3月9日(土)～10日(日)

2 行程 <3月9日>

13:30 伊那食品工業 井上前会長御講演(45分講演+15分交流)

➡かんでんぱぱガーデン内健康パビリオンにて

14:50 伊那市 白鳥市長講演(30分講演+30分交流)

➡西春近公民館にて

16:20 農事組合法人田原 組合長御講演(45分講演+15分交流)

➡田原公民館にて

17:40 JA 上伊那フラワーパレス到着

17:45 グループ内シェアおよび全体シェア(30分)

18:15 プログラム終了

<3月10日>

8:50～11:00 田原公民館に集合し、農作業(畑の肥料まき、精米 等)

3 内容 今回の取組みは丸紅従業員組合の発案で、本業で新しい着想を得るために、また、社員がより自分らしい働き方やキャリアを選んでいくために、外部との接点を増やすことによって、「他者を知り」「自分を知る」きっかけ作りが重要と考えていることから、令和4年度から伊那市をフィールドに様々な活動に取り組んでいます。

地場の企業や地方行政に触れることで、“東京”の“大企業”が見過ごしている課題を実感しながら、自身の企業で何ができるか、何をすべきかをリアルに考えること、また業界を越えた“他者”との交流を通して自身のキャリアや働き方を改めて従業員に考えてもらうため、今回は特に他企業にも声かけをし、実施します。

関係人口・交流人口の創出につながる機会であり、丸紅従業員組合と連携し、伊那市のワーケーション事業として実施するものです。

4 添付資料 無

[本件に関するお問い合わせ先](#)